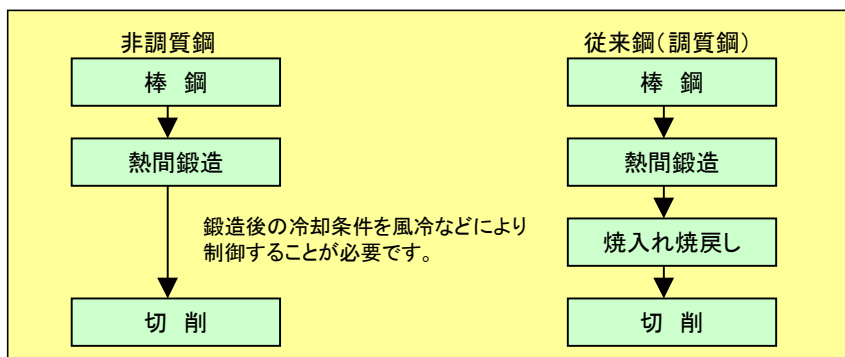


熱間鍛造後の焼入れ焼戻しを省略するによりコストダウンや省エネルギーが可能

特長

- ①Vの添加による析出強化をベースに、マルテンサイト・ベイナイト生成による変態強化などを活用して、機械的性質を確保。
- ②高強度型、高靱性型、高強度高靱性型などさまざまな要求特性に対応。合金鋼の代替も可能。



主な鋼種メニュー

区分	引張強さ (N/mm ²)	鋼種名	化学成分 (mass%)						
			C	Si	Mn	S	Cr	V	B
基本型	700-900	KNF40	0.37/0.43	0.15/0.35	0.70/1.00	0.035以下	0.20以下	0.04/0.12	---
		KNF43	0.40/0.46						
		KNF45	0.42/0.48						
		KNF50	0.45/0.51						
		KNF53	0.47/0.53						
高靱性型	700-850	KNF23M	0.20/0.26	0.15/0.35	1.35/1.65	0.040/0.070	0.20/0.60	0.08/0.20	---
高強度型	900-1000	KNF33M	0.30/0.36	0.15/0.35	1.35/1.65	0.040/0.070	0.20/0.60	0.08/0.20	---
	900-1100	KNF35M	0.32/0.38						
高強度高靱性型	900-1100	KNF5MC	0.04/0.20	0.02/1.00	1.00/2.00	0.035以下	0.50/2.00	---	添加

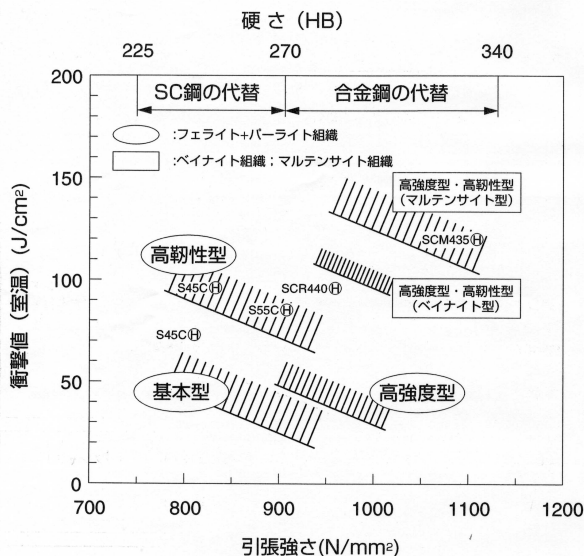


図1. 熱間鍛造用非調質棒鋼の強度・靱性バランス

用途例

基本型	ホイールハブ、コンロッド、クランクシャフト、ナックル、ロアーアーム
高靱性型	ホイールハブ、フロントアクスル、ステアリングナックル、リアハブサポート
高強度型	コンロッド、ナックル
高強度高靱性型	ナックルスピンドル、ロアーアーム